



2021-22 年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

Weekly Report Niigata



2021~22 年度
新潟ロータリークラブ会長

石橋 正利



新潟 RC 9 月第 1 例会 (2021.9.7) (Zoom 例会併催) No.3380

(1) 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」ピアノ演奏

(2) 石橋 正利会長挨拶

9 月は、「基本的教育と識字率向上」と「ロータリーの友」月間です。

世界の識字(読み書き)の現状ですが、世界には、低所得国の学校に通っていない児童が 6,700 万人、読み書きができない成人が 7 億 7500 万人います。ロータリークラブとして、何が出来るか、「識字率向上」のための他クラブの事例を調べてみました。

★富津シティロータリークラブ

ベトナムの養護施設へ、文具の寄贈支援をしています。

★千葉港ロータリークラブ

ラオス国へ、中高学校の図書室の改装と、日本の絵本等を 250 冊購入し、訳文シートを切り貼りして本校に寄贈しています。

「基本的教育」のための他クラブの事例も調べてみました。

★東京府中ロータリークラブ

小中学生を対象に、「基本的教育」の視点から、児童生徒の文章力・自己の考え方や表現力を身につけるために、作文コンクールを開催してきました。作文コンクールの課題として、2021 年度「だれかのために今を生きる」、2019 年度「働くということ・人の役に立つこと」などを取り上げることで、児童生徒が、主体的に考えられるように奉仕しています。40 年以上続けられています。

ロータリークラブ以外でも、私も関わっている NPO 法人「地球元気塾」では、ミャンマーヤンゴン地区で、学校の建築費や教育費を支援しています。

国際ソロプチミストでも、「夢を生きる」という女性のための教育・訓練賞があります。さらに、女子中高生のためにキャリアをサポートする「夢を拓く」というプログラムがあります。

ぜひ、新潟ロータリークラブとしても、これから、「識字率向上」のための奉仕の第一歩として、ロータリー財団に寄

付を考えて行きましょう。

「基本的教育」としては、まずは、ロータリアンとしての私達自身が、ロータリーの目的や奉仕理念に対する理解を深めて行きましょう。東京東ロータリークラブの故佐藤千壽氏は、奉仕理念について、こう語っています。「ロータリーの奉仕理念は、哲学や宗教から出発したものではなく、人間が本来生まれながらに心の奥に持っている、目に見えない精神、他人に役立ちたいという心を発掘し育てていくことなのです。これがロータリーの生命力であり、また原点なのです」と。納得です。

ぜひ、会員同士で、語り合い、理解を深め、実践して行きましょう。

「ロータリーの友」は、1953 年(昭和 28 年)1 月が、創刊です。当時、東日本と西日本の 2 地区に分割されることが決定されたのが、きっかけで、日本の 2 地区共通の雑誌を発行することになったのです。

(3) 米山奨学生へ奨学金贈呈、御挨拶 リュウ・リキンさん

(4) 100%出席バッチの贈呈(辻 和彦委員)

酒井 昌彦君 1 年 大澤 強君 8 年

*100%表彰を受けられた方は会長幹事席の「社会事業基金箱」にお気持ちをお入れ頂けると幸いです。皆様の善意は翌年の社会奉仕活動費として有効に活用させていただきます。

(5) 誕生日お祝い贈呈(9名)

(6) 結婚記念日お祝いの紹介(6名)

(7) ロータリーの友紹介

(高橋正秀広報会報雑誌副委員長)

(8) 各種ご寄付の発表

青少年育成基金寄付発表(小飯田 澄雄委員長)

本間 彊君 小飯田 澄雄君

(9) ニコニコボックス紹介(武田 眞二委員)

・本間 彊君 専属ピアニストの濱田道子さんが今日、演奏して下さいました「誰もいない海」素敵でした。また、むかしの曲もお願いします。

(10) 幹事報告(内山 博之)

・10月5日の例会迄はお食事なしの例会(Zoom 例会併催)を開催致します。10月12日以降の例会の持ち方につきましては、10月5日の理事会で決定致します。

・イタリア軒のクーポン券(18,000円分)を郵送致します。2022年3月末日までに開催されるイタリア軒での夜例会(月見例会)や各種委員会の会費としてもご利用いただけます。

・例会終了後新会員オリエンテーションを4階「雪の間」で開催致します。

(11) 9月7日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
87	85	68	80.00

Zoom 参加者 18名

9月14日の例会予定

会員スピーチ

「新潟における ICT を活用した地域協創の取組み」
～新たな産業創出と魅力あるまちづくりを目指して～

(株)ドコモCS新潟支店支店長 久保田 敦紀君

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

9月7日 理事会報告 出席者 名

1 退会届について = 承認

(株)BSNアイネット

代表取締役会長 梅津 雅之君(8/31付)

2 ガバナー公式訪問(10月12日)について = 承認

オンラインにて開催することとし、クラブ協議会は中止とする。

3 「ポール・ハリスものがたり」「米山梅吉ものがたり」追加購入の件 = 承認

新会員への配布、また今後の会員拡大のためのツールとして、それぞれ200冊、100冊を追加購入する。購入費用15万円は、予備費より拠出する。

4 イタリア軒クーポン券の扱いについて = 承認
昼食代相当として一人当たり18,000円のクーポン券を郵送により配布する。このクーポン券は、イタリア軒における食事で利用していただく他に、今後イタリア軒で開催される夜例会の会費に充当することができる。2022年3月末までの利用期限を経過したものについては、寄付としての取り扱いとする。

5 新潟ロータリークラブ会費徴収の在り方について(小山理事)

近々に、国税当局へ出向き、会費の取り扱いについて見解を確認したうえで、改めて報告いただくこととなった。

6 9月のプログラム = 承認

9月7日 第一例会につき卓話なし

(ロータリーの友9月号紹介 理事会報告)

9月14日 会員スピーチ 1名(20分)

(株)ドコモCS新潟支店支店長 久保田 敦紀君

9月21日 会員スピーチ 1名(20分)

第一建設工業株代表取締役社長

内田海基夫君(プログラム委員会副委員長)

(事後に承諾を頂く予定)

9月28日 会員スピーチ 1名(20分)

第一生命保険株新潟支社支配人

支社長 金井 和義君(プログラム委員会委員)

7 その他

・ロータリー財団への卓話の依頼について(得永ロータリー財団委員長)

改めて、日時、時間を決めて卓話の依頼をしてほしい。秋山プログラム委員長に再度確認する。

・ロータリー財団や米山財団担当の会員について(得永ロータリー財団委員長)

今後は、地元企業の会員に担当してもらう方向でお願いしたい。

・10月以降の例会の在り方について(内山幹事)

今後の感染再拡大状況が不透明であることから、10月第一例会までは、9月同様の昼食無しの例会とし、その後については、10月5日の理事会にて決定する。